



いのちの教育 開催しました！



助産学科では、医療教育モデル事業として茨城県立中央病院とタイアップし、助産学科卒業生による「いのちの教育」を毎年10月・11月に開催しています。今年度も、友部小学校の5年生のみなさんが、さまざまな体験を通して“いのちの大切さ・尊さ”を感じる時間となりました。

♡いのちの教育へようこそ♡



♡出産シーン♡

陣痛を乗り越えて新しい命の誕生の瞬間をみんなで感じたシーンでした。出産を体験したママからのお話を聞くことも出来ました!(^^)!“うまれてきてくれたことに感謝”



♡おなかの中の赤ちゃんの成長♡

妊娠初期から妊娠10ヶ月まで、お腹の中の赤ちゃんの成長を見て、触って感じました。
“いのち”が、どんなふうに育つかイメージできたかな？



♡胎動を感じる体験♡

妊娠しているママの気持ちを体験♡
胎動がわかったかな？
みんな興味津々です。



♡赤ちゃんの抱っこ体験♡

助産師さんに抱っこの方法を教わり、上手に抱っこができました。赤ちゃんの重みを感じましたね。



♡赤ちゃんをお風呂に入れてみよう♡

みんな真剣に参加してくれています。赤ちゃんをお風呂にいれるのは結構たいへんでしたね。
みんなのお父さん・お母さんも大切にお風呂にいれてくれていたんだよ。



♡本物の赤ちゃんも登場してくれました♡

一瞬でみんなの人気者になりました。

かわいらしくて、愛おしい気持ちになったね。その気持ちで、じぶんとみんなの命を大切にしていこうね。



♡いのちの教育を担当した、助産学科の卒業生たちです♡



みんなで“いのち”
について感じ・考える
貴重な時間となりました。
友部小学校の5年生のみなさん、
ありがとうございます。

